

地方創生推進交付金事業の効果検証

令和元年7月 恐竜ワールド戦略室

1 地方創生推進交付金とは

地方創生推進交付金とは、「地方版総合戦略」に基づく、地方公共団体の自主的・主体的で先導的な取組を複数年度にわたり安定的・継続的に支援することで、地方創生の深化を促すものです。

2 効果検証の目的

地方創生推進交付金では、事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績指標（KPI））を設定し、その達成状況を第三者の意見を求めて検証することとしています。これにより、評価の透明性、客観性及び公平性を確保することを目的としています。

3 効果検証の体制

効果検証は、第三者の意見を求めることとされているため、町の諮問機関である「むかわ町まちづくり委員会」において検証することとしています。また、まちづくり委員会での検証結果を踏まえ、むかわ町議会においても検証を行い、最終的な検証結果はHP等で公表することとしています。

4 効果検証対象事業

むかわ町恐竜ワールド構想推進プロジェクト～心に響くデザインを活用した恐竜のまちづくり～（H30.9補正）

●平成30年度事業費：7,038,019円（うち交付金3,519,009円）

5 事業内容

●事業推進主体の形成

⇒恐竜ワールド構想推進計画では、構想に基づく事業推進主体の整備と、運営を担う人材確保・育成を進めることとしており、本事業において、むかわ町恐竜ワールドセンターなどを核としたDMO・DMC機能を持った地域商社の形成を、平成33年度中に実施します。

●「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングの実施

⇒桐生大学の学生や町民と連携し、「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングを実施します。

●恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査の実施

⇒事業推進主体の自立性を確保するためには、安定した収益の柱が必要となります。そのため、「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用した、恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査を民間事業者等と連携して実施します。

●恐竜関連産業（恐竜関連グッズ等の開発やレプリカ作成など）の起業に向けた相談窓口の整備・支援の実施

⇒町内で、恐竜化石をはじめとする地域資源を活用した起業を目指す事業者向けの相談窓口を整備し、支援体制を構築します。

2018（実績）

【事業推進主体の形成】

- 事業推進主体形成に向けたまちづくり人材候補の掘り起こし

【「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングの実施】

- むかわ町恐竜ワールド戦略室の公式SNSの運用（499千円）
- むかわ竜PR動画の制作（1,706千円）
- 桐生大学の学生によるフィールドワークの実施（47,222千円）

【恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査の実施】

- 恐竜関連グッズの試作品開発（4,784千円）

【実績額】7,038千円

2019（予定）

【事業推進主体の形成】

- 事業推進主体形成に向けたまちづくり人材の確保
- むかわ町地域商社（仮）設立に向けた準備会の立ち上げ、事業計画案の策定（12,000千円）

【「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングの実施】

- むかわ町恐竜ワールド戦略室の公式SNSの運用
- むかわ町PR動画の制作（4,000千円）
- 桐生大学の学生によるフィールドワークの実施（834千円）
- 町民の気運醸成を図るための仕組みづくり

【恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査の実施】

- 恐竜博2019での恐竜関連グッズのマーケティング調査の実施（5,000千円）

【恐竜関連産業（恐竜関連グッズ等の開発やレプリカ作成など）の起業に向けた相談窓口の整備・支援の実施】

- 恐竜関連産業の起業に向けた相談窓口開設のための各種制度の情報収集、支援制度の検討

【事業費】21,834千円

2020（予定）

【事業推進主体の形成】

- 事業計画の策定
- 次年度のむかわ町地域商社（仮）の設立に向けた最終調整の実施

【「むかわ竜」をはじめとする地域資源を活用したタウンプロモーション・地域ブランディングの実施】

- むかわ町恐竜ワールド戦略室の公式SNSの運用
- 桐生大学の学生によるフィールドワークの実施
- 町民の気運醸成を図るための仕組みづくり

【恐竜関連グッズ等の試作品開発・マーケティング調査の実施】

- 前年度に実施マーケティング調査に基づき、新たな恐竜関連グッズの試作品開発
- 恐竜博2020（仮）での恐竜関連グッズのマーケティング調査の実施

【恐竜関連産業（恐竜関連グッズ等の開発やレプリカ作成など）の起業に向けた相談窓口の整備・支援の実施】

- 相談窓口開設、支援制度の運用

6 KPI

KPI	事業開始前		1年目 (2018)	2年目 (2019)	3年目 (2020)
穂別博物館来館者数（人）	19,389	目標値	1,500	2,500	3,500
		実績値	-1,024	-	-
PR動画の閲覧件数（件）	0	目標値	0	13,000	26,000
		実績値	0	-	-
恐竜関連グッズ等売上額（千円）	326	目標値	500	1,500	3,000
		実績値	544	-	-
恐竜関連グッズ等開発商品数（件）	5	目標値	10	15	20
		実績値	11	-	- 3

